

シラバス

2019年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科1年次	授業方法	講義・演習	講義時期	前期		
授業科目	素材知識	担当者	村田 里紗	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> できるだけ多くの素材に触れる 実験や実習を取り入れ用語などを覚えやすくする 検定を視野に入れ、基礎知識を繰り返す 						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 素材(繊維・糸・生地)を身近に感じる。 アパレル業界において素材の重要性を知る。 名称だけでなく意味や特徴などを理解し、記憶する。 						
授業計画	総授業時間数	20時間	授業回数	10回	1回授業	2h	授業時間数
	1	オリエンテーション(授業内容説明)・導入(素材の重要性)					2
	2	繊維とは・繊維の分類・天然繊維・化学繊維(text 21~40)					2
	3	繊維の分類・天然繊維・化学繊維(text 21~40)					2
	4	糸とは・糸のできるまで・糸ができるまで(text 43~53)					2
	5	糸の種類(実習)(text 43~53)					2
	6	布地・織物の歴史・選択・構造(text 56~76)					2
	7	織物の組織(実習/組織の種類)(text 56~76)					2
	8	布地の種類(実習/さまざまな生地)(text 56~76)					2
	9	布地の仕上げ加工(text 91~100)					2
	10	ファッション販売検定3級 検定対策					2
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
合計時間数						20	
教科書	文化服装学院 素材知識、テキスタイル事典 参考文献:服地がわかる事典、個人資料(私物)						
時間外 学習							
成績評価 方法	出席率40%、授業態度20%、提出物20%、小テスト10%、課題発表評価10%						
備考							
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	有限会社ホーセル 4年勤務			

シラバス

2019 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科1年次	授業方法	講義	講義時期	前期		
授業科目	モード史	担当者	村田 里紗	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・プリントワーク学習 ・過去の資料から、レポートをまとめ発表を行う。 						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・モードの移り変わりを知る。 ・歴史を辿り、各アイテムの変化を知る。 ・ファッション業界で、不可欠な人物の背景を知り、興味関心を持つ。 						
授業計画	総授業時間数	20時間	授業回数	10 回	1回授業	2h	授業時間数
	1	授業内容説明・導入:服装史から学べること GW課題:温故知新について				2	
	2	GW課題発表・振り返りとまとめ				2	
	3	13～15c ゴシック様式				2	
	4	15c～ ルネサンス様式				2	
	5	17c～ バロック様式				2	
	6	18c～ ロココ様式				2	
	7	19c～ 近代				2	
	8	20c～ 現代				2	
	9	ミニテスト				2	
	10	F版検定対策				2	
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数				20		
教科書	西洋服装史 文化服装学院、ファッション辞典						
時間外 学習	各課題リサーチとレポートをまとめる						
成績評価 方法	出席率40%、授業態度20%、提出物20%、小テスト10%、授業課題評価10%						
備 考							
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	有限会社ホーセル 4年勤務			

シラバス

2019 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科1年次	授業方法	講義	講義時期	前期		
授業科目	色彩学 I	担当者	福地 あゆみ	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	講義では、プロジェクター・スクリーン、黒板での板書が主。 配色カードをメインとした実習を展開、その他配色演習としてコピックマーカーを利用したアナログ演習と実際の配色例を参考に配色効果を理解する						
到達目標	・アパレル業界に求められる知識・技能を有する人材の育成。 ・色彩士検定取得。						
授業計画	総授業時間数	51時間	授業回数	13 回	1回授業	2h	授業時間数
	1	第1章 色のなりたち					2
	2	カラーハンティング(合同ワーク)					5
	3	第2章 混色1					2
	4	第2章 混色2					2
	5	第3章 色の表示方法1					2
	6	第3章 色の表示方法2					2
	7	第4章 色の知覚的効果1					2
	8	第4章 色の知覚的効果2					2
	9	第5章 色の心理的効果					2
	10	第6章 色彩調和1					2
	11	第6章 色彩調和2					2
	12	検定対策					7
	13	検定対策週間 9/3~6(火~金)					24
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数						56
教科書	Color Master、カラーマスター 過去問題 Vol.2, 使える! 色彩学						
時間外学習	授業内で終わらなかったものに関して、次の授業までに終わらせる。						
成績評価方法	出席率40%・授業態度30%・理解度20%・検定取得状況5%・課題評価5%						
備考							
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	LEQUIO株式会社 企画・制作担当 3年勤務			

シラバス

2019 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科1年次	授業方法		講義		講義時期		前期		
授業科目	ファッション販売論	担当者		村田		科目必修区分		必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッション販売能力検定3級 取得 ・座学的知識では止まらず、日常から専門用語を意識し、使用する ・学ぶ知識を他の授業でも応用する 									
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッション販売能力検定3級 取得、検定合格が授業内容の理解度と位置つける ・アパレル業界で必要とされる基本的な知識を身につける 									
授業計画	総授業時間数	20時間	授業回数	11 回	1回授業	2h	授業時間数			
	1	導入・導入ファッション販売とは、ファッションとは何か							2	
	2	ファッション商品の流れ、マーケティング知識							2	
	3	リテールマーケティング知識、生活に密着したファッション							2	
	4	ファッション商品の流れ販売業務							2	
	5	ファッション販売技術							2	
	6	接客の基本動作、お客さまとの接し方							2	
	7	店舗演出、ファッション商品知識							2	
	8	アイテムの知識: 婦人服・紳士服							2	
	9	検定対策							2	
	10	検定対策							2	
	11	検定対策							3	
	12									
	13									
	14									
	15									
	16									
	17									
	18									
	19									
	20									
	21									
	22									
	23									
	24									
	25									
	26									
	27									
	28									
	29									
	30									
	合計時間数							23		
教科書	ファッション販売能力検定3級 日本ファッション教育振興協会									
時間外 学習	予習・復習									
成績評価 方法	出席率40%・授業態度30%・理解度15%・課題評価5%・達成度(検定取得の可否)5%									
備 考										
担当詳細	①. 実務家		2. その他		経歴等	有限会社ホーセル 4年勤務				

シラバス

2019 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科1年次	授業方法	講義・演習	講義時期	前期		
授業科目	スタイリング	担当者	又吉 沙希	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・スタイリングの基礎知識やポイントを学び、実践的に診断や提案を行う。 ・自ら調べる力・伝える技術を身に付け、その得た情報をプレゼンテーションする。 ・自分の言葉で伝えることで情報を再確認し、得た情報を自分の知識として蓄積させる。 						
到達目標	1.業界スタイリストをリサーチし、スタイリストの仕事を知る。2.スタイリングの基礎知識を応用し、診断・提案する力をつける。3.イメージを言葉・ビジュアルで表現する。4.スタイリングを通して、分析力・文章力・プレゼンテーション能力を身に付ける。						
授業計画	総授業時間数	44時間	授業回数	14 回	1回授業	2～6h	授業時間数
	1	自己紹介・シラバス配布 導入:スタイリングを通して					2
	2	沖縄の現場紹介 ～スタイリストリサーチ～					2
	3	スタイリングショーにあたって					2
	4	スタイリングの基本1 "顔タイプ"					2
	5	スタイリングの基本2 "骨格タイプ"					2
	6	スタイリングの基本3 "パーソナルカラー"					2
	7	スタイリング実践 ～診断から提案～最終課題導入					2
	8	最終課題 企画立案					2
	9	バイイング					2
	10	スタイリング演習 小物・バリエ・オプション確認					2
	11	最終課題プレゼン準備					2
	12	スタイリングショー準備					2
	13	スタイリングショー準備期間・8/10(金)本番					18
	14	最終課題プレゼン・提出 振り返り					2
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
合計時間数						44	
教科書	参考資料:購読紙・ファッション誌・デザイン誌						
時間外 学習	最終課題に向けたリサーチ						
成績評価 方法	出席率30%・授業態度20%・課題提出20%・発表評価10%・プレゼン上達レベル10%						
備考							
担当詳細	1.実務家	2.その他	経歴等	ヘアメイクスタイリスト事務所 apice勤務 平成24年～			

シラバス

2019 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科1年次	授業方法	実習	講義時期	前期・後期		
授業科目	志学 I	担当者	福地 あゆみ	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	KBC学園の教育理念に掲げられた「人財」を目指し、人間性を磨き各自の「志」をたてるために「学生クレド」について理解を深め、望ましい価値観や考え方を身に付ける						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・社会人になるうえで必要な姿勢を身に付ける。 ・アパレル業界で必要な志をたてる。 						
授業計画	総授業時間数	18時間	授業回数	6回	1回授業	3h	授業時間数
	1	導入 ～序章～・～「志学 I」～ねらい・学習目標					3
	2	～第1章～感謝					3
	3	～第2章～感動 ・～第8章～チャレンジ精神 ゲスト講話:比嘉 一成氏					3
	4	～第3章～思いやり・気配り・～第7章～プラス思考 ゲスト講話:宮島 真一					3
	5	～第5章～挨拶 ・～第6章～素直					3
	6	～第4章～明朗～第7章～プラス思考 ・～第9章～永久戦力					3
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数					18	
教科書	志学テキスト						
時間外学習	日頃からクレドの内容を意識して、行動する。						
成績評価方法	出席率40%・授業態度40%・理解度(レポート提出・授業ワーク評価)20%						
備考							
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	LEQUIO株式会社 企画・制作担当 3年勤務			

シラバス

2019 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科1年次	授業方法	実習	講義時期	後期		
授業科目	インターンシップ1	担当者	福地 あゆみ	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・インターンを希望する職種企業を自らリサーチする。 ・企業への電話かけ・スケジュール調整を行う。 ・企業にてインターンを行い、現場の動きを知る。 						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・就職を意識した、電話対応・履歴書の書き方を身に付ける。 ・自ら積極的に動き、現場の仕事を知る。 ・早期の就職活動へ準備を進める。 						
授業計画	総授業時間数	18時間	授業回数	6回	1回授業	3~6h	授業時間数
	1	導入・準備期間(就活リサーチ・アポ電・スケジュール調整)					9
	2	準備期間(就活リサーチ・アポ電・スケジュール調整)					12
	3	各企業へ訪問・インターンシップ期間					36
	4	報告会					3
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数					60	
教科書							
時間外 学習							
成績評価 方法	出席率60%・総合課題評価(積極度)25%・授業態度10%・プレゼン評価5%						
備考							
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	LEQUIO株式会社 企画・制作担当 3年勤務			

シラバス

2019年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科1年次	授業方法	実習	講義時期	前期		
授業科目	グラフィックデザイン	担当者	大河原 ゆかり	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	イラストレーターやフォトショップで作り出せるものを知る。 アプリケーションの基本操作を身につける。 テキスタイルデザインやショップ経営でのグラフィックの可能性を認識する。						
到達目標	イラストレーターやフォトショップなどのアプリケーションを操作することができる。 レイアウトや画像編集の際に適切にアプリケーションを選択することができる。 ショップ経営やテキスタイルデザインにおけるグラフィックの可能性を予測することができる。						
授業計画	総授業時間数	33時間	授業回数	11回	1回授業	3h	授業時間数
	1	Mac室説明 Mac起動・環境説明 Illustrator基本操作					3
	2	色の原理について「バースディカード」制作					3
	3	「バースディカード」制作					3
	4	アンパンマンイラスト作成 出力					3
	5	Photoshop基本操作					3
	6	スキャンニング 画像加工 出力実習					3
	7	Illustrator練習帳①					3
	8	Illustrator練習帳②					3
	9	「ポートフォリオ」「企画書」制作実習					3
	10	「ポートフォリオ」「企画書」制作実習					3
	11	「ポートフォリオ」「企画書」制作実習					3
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数					33	
教科書	特になし						
時間外 学習	授業内で終わらなかったものに関して、次の授業までに終わらせる。						
成績評価 方法	出席率20%、課題提出率60%、授業取り組み姿勢20%(発表・プレゼン10%)						
備考							
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	(株)北越パッケージ平成17年～平成19年 デザイン室所属 等			

シラバス

2019 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科1年次	授業方法	実習	講義時期	前期		
授業科目	デザイン画・コンペ	担当者	福地 あゆみ	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	・Fashion Design Drawing Super Reference Bookから引用したプリントを使い、各種プリント学習と課題を中心に進める。						
到達目標	・人体のバランス、プロポーションを意識したデザイン画を描けるようになる。 ・コンセプト・テーマを意識したデザイン展開をできるようになる。						
授業計画	総授業時間数	21時間	授業回数	7 回	1回授業	3h	授業時間数
	1	1.鉛筆の話・使い方 グラデーションワーク 2.8頭身のプロポーションの書き方				3	
	2	3.身体の向きによる変化 4.色鉛筆での混色とタッチ				3	
	3	5.色々なポーズの作り方 6.頭身の描き方・モデル模写				3	
	4	7.色の塗り方・薄く重ね塗り、濃く重ね塗り				3	
	5	8.素材表現1 地の目を考えた柄表現				3	
	6	9.素材表現2 色々な素材・柄の表現				3	
	7	10.最終課題・オリジナルデザイン画				3	
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数				21		
教科書	参考資料: Fashion Design Drawing Super Reference Book, 過去学生デザイン画、ファッションイラスト						
時間外 学習							
成績評価 方法	出席率40%・授業態度30%・課題提出20%・完成度10.%						
備考							
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	LEQUIO株式会社 企画・制作担当 3年勤務			

シラバス

2019 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科1年次	授業方法	実習	講義時期	前期・後期
授業科目	モデリズム(服飾造形実技)	担当者	照喜名 朝矢	科目必修区分	必修
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・スカート、パンツ、ブラウス制作を通して、パターンメイキング・縫製の基礎を習得する。 ・ミシンなどの洋裁道具、パターン用具の扱いを身に付ける。 ・デザイン発想を具現化する楽しさ・難しさを考察する。 ・アイテム毎に、作品発表とレポートを作成。リサーチ力、プレゼンテーション能力を身に付ける。 				
到達目標	1.洋服の基本的な構造を理解する。2.パターンメイキング、裁断、縫製を自身で行い完成させる。3.作品の良さや、自らの考え方を効果的に伝える能力を身に付ける。4.自身の作業スピードを把握し、時間間隔を身に付ける。				
授業計画	総授業時間数 417時間 授業回数 32 回 1回授業 6~9h				授業時間数
1	前期 基礎の基礎:基本的な道具の使い方、トートバック制作				30
2	授業導入・1.スカート制作/導入・パターン作成				12
3	2.スカート制作/パターン作成				12
4	3. スカート制作/裁断・縫製				12
5	4.スカート制作/縫製・仕上げ・レポート提出				12
6	1.パンツ制作/導入・パターン作成				12
7	2.パンツ制作/パターン作成				12
8	3.パンツ制作/裁断・縫製・ファスナー部分縫い師範				12
9	4.パンツ制作/縫製				12
10	5.パンツ制作/縫製・仕上げ・レポート提出				12
11	1.シャツ制作/導入・パターン作成				12
12	2.シャツ制作/パターン作成				12
13	3.シャツ制作/仮縫い縫製・衿部分縫い師範				12
14	4.シャツ制作/パターン修正				12
15	5.シャツ制作/裁断・縫製				12
16	6.シャツ制作/縫製				12
17	7.シャツ制作/縫製・ボタン付け師範・仕上げ・レポート提出				12
18	前期振り返り・後期修了制作導入				12
19	後期 1.修了制作/デザイン考案				12
20	2.修了制作/デザイン考案・パターン作成				12
21	3.修了制作./パターン作成・仮縫い				12
22	4.修了制作./パターン作成・仮縫い				12
23	5.修了制作./パターン作成・仮縫い				12
24	6.修了制作./裁断・縫製				12
25	7.修了制作./裁断・縫製				12
26	8.修了制作./裁断・縫製				12
27	9.修了制作./裁断・縫製				18
28	10.修了制作./ポートフォリオ・プレゼン準備				24
29	11.修了制作./プレゼン準備・練習 1/23(水)プレゼン				27
30	12.デザインコンプ展示準備				18
	合計時間数				417
教科書	パターンから裁断までの基礎の基礎 文化出版局・服飾造形講座①②③ 文化服装学院				
時間外 学習	各アイテム毎にコラージュ作成、豆知識リサーチをしてレポート作成 授業内で終わらなかったものに関して、次の授業までに終わらせる。				
成績評価 方法	出席率20%・授業態度20%・作品完成度30%・プレゼン力30%				
備考					
担当詳細	1.実務家	2.その他	経歴等	LEQUIO株式会社 企画・制作担当 6年勤務	

シラバス

2019 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科1年次	授業方法	実習	講義時期	前期・後期		
授業科目	パターンメイキング・CAD	担当者	福地 あゆみ・森内 正成	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・洋服の作りを、理論・実技両方の面で学ぶ。・過去問を課題に、授業で回答・解説を中心に行う。 ・アパレルCADソフトを使用。課題内容に合わせた、ソフト上でのパターン制作、またはスキャニングでのパターン制作を行う。 ・出力したパターンを使用した、トワル作成を行う。 ・上記内容をまとめた、レポート・データの提出。 						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・パターンメイキング技術試験3級合格。・検定の流れに沿った現場での動きを知る。 ・パターンの基礎・組み立て・グレーディング方法を知る。 ・アパレルCADの、基本操作ができるようになる。 ・出力したパターンから、半身立体でのトワル作成ができるようになる。 ・平面⇄立体のパターンを理解する。 						
授業計画	総授業時間数	129時間	授業回数	33回	1回授業	3h	授業時間数
	1	前期	導入:パターンメイキングについて。身体の計測P52～53・P37、39				3
	2		既製服の基礎知識P24～35、既製服のパターンについてP44～49				3
	3		既製服の寸法、JIS規格サイズについてP50～57				3
	4		工場見学(Araris:豊見城)				3
	5		ファーストパターンメイキングとは、パターンの種類P36、60～75				3
	6		ファーストパターンメイキング①身頃				3
	7		ファーストパターンメイキング②衿				3
	8		ファーストパターンメイキング③袖				3
	9		ドレーピングの基礎知識・実技				3
	10		ドレーピングの基礎知識・実技				3
	11		工業用パターンとは、工業用パターンの記号				3
	12		工業パターン基礎知識				3
	13		9/12(木)前期テスト 工業用パターン実寸				9
	14	後期	グレーディングとは、素材の知識				3
	15		検定対策				18
	16		検定集中期間・過去問				30
	17		振り返り				3
	18		授業導入:CADソフトの使用について、梨のパターン制作				3
	19		CAD簡単な基本操作、課題①:タイトスカート製図と立体組み立て				3
	20		課題②:フレアスカートの製図と立体組み立て				3
	21		:フレアスカートの展開、立体裁断				3
	22		:フレアスカートの展開、CAD				3
	23		課題③:好きなデザインのスカート製図				3
	24		:立体組み立て				3
	25		課題テスト				3
	26		課題テスト				3
	27		テスト返却・振り返り				3
	28						
	29						
	30						
	合計時間数						129
教科書	パターンメイキング技術検定試験3級ガイドブック/一般財団法人 日本ファッション教育振興協会 配布資料:Crea II PM基礎、Crea II 1stSTEP /東レ						
時間外 学習	プリントワーク、予習・復習 授業内で終わらなかったものに関して、次の授業までに終わらせる。						
成績評価 方法	出席率30%・授業態度20%・理解度50%(総合課題評価40・製図テスト10)						
備考	パターンメイキング担当:福地、CAD担当:森内						
担当詳細	1. 実務家 2. その他	経歴等	福地:LEQUIO株式会社 企画・制作担当 3年勤務 森内:コシノジュンコ デザインオフィス パタンナー 2001～2004				

シラバス

2019 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科1年次	授業方法	実習	講義時期	前期		
授業科目	販売実務	担当者	川満 翔	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	主にグループワークを行う。相手の考えを知る事の大切さを知り、各々のプレゼン力を高める。現場の流れを実践的に授業で取り組み、実際に感じたことから問題解決能力を養う。						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 問題解決の為に、最善の選択ができる判断力を養う。 自らの考えを、自分の言葉で伝えきるプレゼン力を身に付ける。 アパレル業界の今を知り、即戦力になれる人財を目指す。 						
授業計画	総授業時間数	32時間	授業回数	14 回	1回授業	2~6h	授業時間数
	1	導入 自己紹介・オリエンテーション・					2
	2	アパレルの今を知る					2
	3	ロールプレイ実践①					2
	4	ロールプレイ実践②、ファッションビジネス					2
	5	ショッピングリサーチ					2
	6	レポート発表、クレーム処理①					2
	7	クレーム処理②					2
	8	ショッピングリサーチ～PARCO編～					2
	9	レポート発表					2
	10	お仕事ミュージアム準備					2
	11	お仕事ミュージアムで実践					6
	12	最終課題配布					2
	13	課題時間					2
	14	課題発表・振り返り					2
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数					32	
教科書	ファッション販売、ファッション誌、購読誌						
時間外 学習							
成績評価 方法	出席率25%、授業態度25%、提出物25%、プレゼン力の向上25%						
備考							
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	(株)ストライプインターナショナル セブンデイズサンデライカム店 店長			

シラバス

2019 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科1・2年次	授業方法	実習	講義時期	前期		
授業科目	VMD(ビジュアルマーチャンダイジング)	担当者	尾関 恵子	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・企業研修資料を配布して授業を行う。 ・売り場を想定した演習を、課題をもとに行う。 ・最終日に県内商業施設にて、現場実技研修を実施。 ・現地スタッフとチームを組み、売り場を構築する。 						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・VMDの基本的な知識を知る。 ・実践的な現場の動きを知り、就職意識を持つ。 ・現地スタッフとコミュニケーションを取れるようになる。 						
授業計画	総授業時間数	24時間	授業回数	4 回	1回授業	6h	授業時間数
	1	授業導入:①VMDとは	②AIDMAの法則	③VP/PP/IP			6
	2	④MD・VMDの分類	⑤ゾーニング計画	⑥定数・定量			6
	3	⑦サイジング	⑧カラーライゼーション	⑨カラー配色	⑩構成・アレンジ		6
	4	⑪現場実技研修 終了後振り返り					6
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数						24
教科書	企業資料配布						
時間外 学習	授業後の配布レポート、予習復習						
成績評価 方法	授業態度40%、出席率40%、総合課題評価10%、プレゼン力10%						
備 考							
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	有限会社VENUS ZOW事業部 代表取締役			

シラバス

2019 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科1年次	授業方法	実習	講義時期	前期・後期			
授業科目	ファッションショー企画・イベント	担当者	福地 あゆみ	科目必修区分	必修			
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> 様々なデザイナーのコレクションやVTRや展示会を見て、新しいショーのあり方を考える。 役割分担を行い、自分の立場に使命感と責任をもって遂行する。 							
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> 学生主体で企画し運営する。 社会人で必要とされるコミュニケーション能力と自主性を身につける。 報告・連絡・相談をしっかりと行えるようになる。 							
授業計画	総授業時間数		111時間	授業回数	26回	1回授業	3~6h	授業時間数
	1	学園祭 ファッションショー導入・企画						3
	2	企画・準備						3
	3	企画・準備						3
	4	企画・準備						6
	5	企画・準備、12/20(金)搬入、12/21~22(土・日)本番、24(火)片付け						42
	6	デザイコンプ 準備期間						12
	7	準備期間、1/29~30(水・木)搬入、1/31・2/1~2(金~日)本番						42
	8							
	9							
	10							
	11							
	12							
	13							
	14							
	15							
	16							
	17							
	18							
	19							
	20							
	21							
	22							
	23							
	24							
	25							
	26							
	27							
	28							
	29							
	30							
	合計時間数						111	
教科書								
時間外 学習	イベント内容に合わせたリサーチ							
成績評価 方法	出席率50%・総合課題評価20%・授業態度20%・プレゼン力10%							
備考								
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	LEQUIO株式会社 企画・制作担当 3年勤務				

シラバス

2019 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科1年次	授業方法	講義・実習	講義時期	前期・後期		
授業科目	ファッションビジネス	担当者	村田 里紗	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> これまで学んだファッションの知識を活用し、アパレル業界の成り立ちを知る。 実際の店舗へ行き、リサーチ内容を確認しながら分析を行う。 トレンドを意識したショップの企画を行い、内容に沿った資料の作成。 伝える事を意識した、プレゼンを行う。 						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ファッション情報のリサーチ・分析力を身に付ける。 リサーチ内容やトレンドを意識した、ショップの企画書を作成できるようになる。 伝えることを意識したプレゼンが、できるようになる。 						
授業計画	総授業時間数	60時間	授業回数	10 回	1回授業	6h	授業時間数
	1	前期 授業説明、ショップリサーチについて					6
	2	夏季休暇課題導入・ショップリサーチ					6
	3	夏季休暇課題発表&振り返り・まとめ 企画: 導入・企画項目について					6
	4	企画: ブランドコンセプト立案・社会背景・ブランドイメージ					6
	5	企画: ブランドコンセプト・概要ミニプレゼン・振り返り・まとめ、競合店					6
	6	後期 企画: 競合店・ポジショニング・ターゲット設定					6
	7	企画: 中間・概要ミニプレゼン・振り返り、展開アイテム・ショップイメージ					6
	8	企画: 展開アイテム・ショップイメージ・付属品デザイン・シーズン企画					6
	9	企画: 概要ミニプレゼン・振り返り、スタイリングMAP・製品MDMAP・VM					6
	10	企画: 全体の見直し・修正、最終確認					6
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数					60	
教科書	資料配布						
時間外 学習	課題内容に沿ったリサーチや、時間内で終わられなかった課題を次回までに終わらせる。						
成績評価 方法	出席率40%、授業態度(積極度)40%、提出物10%、プレゼン力10%						
備 考							
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	有限会社ホーセル 4年勤務			

シラバス

2019 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科1次	授業方法	演習	講義時期	前期・後期		
授業科目	LSP(ライフスタイルプログラム)	担当者	福地 あゆみ・前川 潤平	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	①インテリア、建築、ファッションの領域を超えて様々な環境・人・モノ・コトを多角的な視点で考察する ②与えられたテーマを基に、商品企画から制作、販売までの流れを知る ③グループ学習を通し他者の意見を理解し、お互いの価値を認める						
到達目標	・ディスカッションを繰り返すことで、自分意見を具体的に述べる。また、他者の意見を理解し討議する ・市場調査から分析・推論する ・商品企画から制作までの流れを知り、チームでコミュニケーションする						
授業計画	総授業時間数	63時間	授業回数	15 回	1回授業	3~6h	授業時間数
	1	前期:導入	ライフスタイルプログラムとは?	チームビルディング			3
	2		カラーハンティング演習				3
	3		カラーハンティング演習Ⅲ:「色に価値を与える」グループワーク				3
	4		リウボウデザインスタジアムの参画について				3
	5		マーケティング講座:外部講師				3
	6		商品企画会議①				3
	7		選抜プレゼン				3
	8		結果発表、新チーム構成・工程会議				3
	9		サンプル提出 ※インテリア建築1年:店舗設計発表のため欠席				3
	10		サンプルチェック				3
	11		外部研修 リウボウ販売研修				3
	12	後期:量産					3
	13		量産				3
	14		搬入・@リウボウ10/23~10/30(8日間)各学科の2年次が販売対応				21
	15		振り返り				3
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数					63	
教科書	参考資料:問題解決ラボ 著者 佐藤オオキ、アイディアスケッチ 著者 小林茂、鈴木宣也、赤羽 亨						
時間外学習							
成績評価方法	授業態度50%、出席率40%、提出物10% 課題提出作品により評価。						
備考							
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	前川:三宅デザイン事務所 2001~2003年勤務 福地:LEQUIO株式会社 企画・制作担当 3年勤務			

シラバス

31 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科2年次	授業方法	実習	講義時期	前期・後期		
授業科目	志学Ⅱ/就職実務	担当者	福地 あゆみ・前川 潤平	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	KBC学園の教育理念に掲げられた「人財」を目指し、人間性を磨き各自の「志」をたてるために「学生クレド」について理解を深め、望ましい価値観や考え方を身に付ける ・企業説明や卒業生・ゲストの講話を通して、働くことへの行動と意識に繋げる。						
到達目標	・社会人になるうえで必要な姿勢を身に付ける。 ・アパレル業界で必要な志をたてる。						
授業計画	総授業時間数	39時間	授業回数	13回	1回授業	3h	授業時間数
	1	就職実務: 導入・就活に向けて・個人ガイダンス					3
	2	就職実務: 個人ガイダンス 志①: 1年次の振り返り、目標と1年生歓迎の準備					3
	3	就職実務: 個人ガイダンス 志①: 1年次の振り返り、目標と1年生歓迎の準備					3
	4	就職実務: 個人ガイダンス 志①: 1年次の振り返り、目標と1年生歓迎の準備					3
	5	就職実務: 個人ガイダンス 志①: 1年次の振り返り、目標と1年生歓迎の準備					3
	6	就職実務: 企業説明会 (株)Style Agent					3
	7	就職実務: 企業説明会 (株)ジュン					3
	8	志②: 第4章 伝える力 ゲスト講話: 比嘉 一成氏					3
	9	就職実務: 企業説明会 (株)ヤマダヤ					3
	10	就職実務: 企業説明会 (株)ワールドストアパートナーズ					3
	11	志③: 第5章 考える力 ゲスト講話: 宮島 真一					3
	12	就職実務: 企業説明会					3
	13	志④: 第6章 わたしの志					3
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数					39	
教科書	志学テキスト						
時間外学習	日頃からクレドの内容を意識して、行動する。						
成績評価方法	出席率50%・授業態度40%・理解度10%						
備考							
担当詳細	1. 実務家 2. その他	経歴等	前川: 三宅デザイン事務所 2001~2003年勤務 福地: LEQUIO株式会社 企画・制作担当 3年勤務				

シラバス

31年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科2年次	授業方法	講義・演習	講義時期	前期		
授業科目	ファッションビジネス論	担当者	前川 潤平	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・学制的知識では止まらず、日常から専門用語を意識し、使用する ・学ぶ知識を他の授業でも応用する 						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・ファッションビジネスを通しファッション業界の様々な分野/職業を知る ・アパレル業界で必要とされる基本的な知識を身につける ・検定合格が授業内容の理解度と位置つける 						
授業計画	総授業時間数	39時間	授業回数	13回	1回授業	3h	授業時間数
	1	導入:ファッションビジネスとは? 第1章 1.FBの定義と特性					3
	2	第1章 2. 繊維ファッション産業 一章のおさらい					3
	3	第2章 ファッション消費と消費者行動					3
	4	第3章 アパレル産業と小売産業					3
	5	第4章 ファッションマーケティング					3
	6	第5章 ファッションマーチャダイジング					3
	7	第6章 ファッション流通					3
	8	第7章 ビジネス基礎知識					3
	9	ファッション造型知識 第1章デザインの定義と特性					3
	10	模擬テスト検定対策期間6/24~28 6/29(土)検定実施日					12
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数					39	
教科書	ファッションビジネス[1] 日本ファッション教育振興協会						
時間外 学習	予習・復習						
成績評価 方法	出席率40%・授業態度40%・達成度(検定取得の可否)20%						
備考							
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	三宅デザイン事務所 2001~2003年勤務			

シラバス

31 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科2年次	授業方法	実習	講義時期	前期		
授業科目	解剖学	担当者	森内 正成	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・1チーム1着のアイテムを分解、分析する ・パターンを写し取り、CADへ入力する ・レポートにまとめ発表する 						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・既製服を分解し、組立て・縫製・パターンの研究をする。 ・既存流通している商品进行评估する ・服そのものの価値を認識する 						
授業計画	総授業時間数	36時間	授業回数	11回	1回授業	3~6h	授業時間数
	1	導入:授業内容説明 解剖学とは シラバスの確認				3	
	2	チーム分け MTG				3	
	3	分解アイテム 事前リサーチ				3	
	4	分解開始①				3	
	5	分解②				3	
	6	分解③				3	
	7	レポート制作期間①				3	
	8	レポート制作期間②				3	
	9	プレゼン準備①				3	
	10	プレゼン準備②				3	
	11	最終発表・テスト				6	
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数					36	
教科書	各アイテム造形教科書 文化服装出版						
時間外 学習	時間内で収まらなかった内容を、次回までに終わらせる。						
成績評価 方法	出席率40%・総合課題評価40%・授業態度10%・最終プレゼンテーション10%						
備考							
担当詳細	①.実務家 ②.その他	経歴等	コシノジュンコ デザインオフィス パタンナー 2001~2004				

シラバス

31 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科1年次	授業方法	実習	講義時期	後期		
授業科目	ファッションショー企画・イベント	担当者	福地 あゆみ	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・2年間の集大成である作品発表として、学生主体で企画・運営する。 ・社会人として必要なコミュニケーション能力及び自主性を身につけ、共通目標の報告・連絡・相談を徹底する。 ・役割分担を意識し、自分の立場に使命感と責任をもって遂行する。 						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・学生主体で企画・運営することで、社会人で必要とされるコミュニケーション能力及び自主性を身につける。 ・共通目標の達成に向けて、報告・連絡・相談を徹底し、社会人としての心得を身に付ける。 						
授業計画	総授業時間数	240時間	授業回数	6回	1回授業	6h	授業時間数
	1	デザインコンプ①:ファッションショー導入・企画 テーマ・コンセプト決め					12
	2	学園祭学生企画①:導入・企画					6
	3	デザインコンプ②:企画運営 役割分担・各役割資料作成・準備					18
	4	学園祭学生企画②:企画運営					18
	5	デザインコンプ③:企画運営 進捗確認・構成・ウォーキング・モデル決め					18
	6	デザインコンプ④:企画運営 進捗確認・場所決定・業者打ち合わせ・準備					18
	7	デザインコンプ⑤:企画運営 進捗確認・準備・モデルフィッティング					24
	8	学園祭学生企画③:企画運営					6
	9	学園祭学生企画④:準備期間・学園祭12/21~22・片付け12/24					42
	10	デザインコンプ⑥:企画運営 進捗確認・年内スケジュール確認					12
	11	デザインコンプ⑦:企画運営 最終進捗確認・準備・モデルウォーキング練習					18
	12	デザインコンプ⑧:企画運営 搬入・会場設営					24
	13	デザインコンプ⑨:企画運営 本番1/31~2/2					12
	14	デザインコンプ⑩:企画運営 撤収・片付け					6
	15	デザインコンプ⑩:企画運営 振り返り					6
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数					240	
教科書	特になし						
時間外学習	各役割での市場調査と情報収集						
成績評価方法	出席率40%・授業態度40%・理解度20%						
備考							
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	LEQUIO株式会社 企画・制作担当 3年勤務			

シラバス

31 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科2年次	授業方法	実習	講義時期	前期・後期	
授業科目	ファッションデザインコース	担当者	福地 あゆみ	科目必修区分	必修	
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・チームでコミュニケーションする。ブランドを計画する。 ・提案する商品を実践的に販売するまでの全ての工程に協力する。 ・段階的な課題に取り組みを検証し(PDCA)、配慮する。 ・オリジナル卒業制作に向けて、情報収集をし制作をする。 					
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・リアルショップを通しアパレル業界の成り立ちを考察する。 ・アパレル業界で必要とされる基本的な知識を身につけ行動する。 ・オリジナルブランドを企画し、卒業制作として作品を完成させる。 					
授業計画	総授業時間数	282時間	授業回数	22 回	1回授業 6h	授業時間数
	1	前期 導入:リアルショップの取り組み シラバスの確認 在庫整理				12
	2	第1弾 フリマチャレンジ① (5/11フリマ下見、市場調査)				9
	3	フリーマーケットの準備 リメイク商品の企画・サンプル制作				9
	4	フリーマーケットの準備 リメイク商品の制作				9
	5	フリーマーケットの振り返り 精算、在庫整理、分析				9
	6	第2章 D商品企画・マーケティングと分析				9
	7	D商品企画・サンプル制作とサンプルプレゼン				9
	8	D商品企画 プレゼン				9
	9	D商品制作				9
	10	D商品制作				6
	11	商品アップ				12
	12	プレゼン準備				9
	13	プレゼン準備 7/25(木)校内プレゼンテーション(外部審査)				18
	14	商品展示会 IDA2F 設営、展示、受注7/30~8/1				18
	15	展示会振り返り まとめ 資料作成				12
	16	第3弾 F個人制作				21
	17	F個人制作				18
	18	F個人制作				18
	19	F個人制作				15
	20	F個人制作				18
	21	F個人制作				18
	22	デザインミュージアム@リュウボウ				15
	23					
	24					
	25					
	26					
	27					
	28					
	29					
	30					
	合計時間数					282
教科書	特になし					
時間外 学習	各役割での市場調査と情報収集					
成績評価 方法	出席率40%・授業態度(積極性)40%・達成度20%					
備 考						
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	福地:LEQUIO株式会社 企画・制作担当 3年勤務		

シラバス

31 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科2年次	授業方法	実習	講義時期	前期・後期		
授業科目	ファッションビジネスコース	担当者	前川 潤平	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・チームでコミュニケーションする。ブランドを計画する。 ・提案する商品を実践的に販売するまでの全ての工程に協力する。 ・段階的な課題に取り組みを検証し(PDCA)、配慮する。 ・2月のデザインコンプでお店を立ち上げ販売し、全ての行程をまとめ、ファイルを作成する。 						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・リアルショップを通しアパレル業界の成り立ちを考察する。 ・アパレル業界で必要とされる基本的な知識を身につけ行動する。 ・ブランドを計画し、商品企画、製造、販売までのファッションビジネスを実施する。 						
授業計画	総授業時間数	282時間	授業回数	22 回	1回授業	6h	授業時間数
	1	前期 導入:リアルショップの取り組み シラバスの確認 在庫整理					12
	2	第1弾 フリマチャレンジ① (5/11フリマ下見、市場調査)					9
	3	フリーマーケットの準備 在庫整理 値付け、什器、売上目標					9
	4	フリーマーケットの準備 フリーマーケット 5/18(土)					9
	5	フリーマーケットの振り返り 精算、在庫整理、分析					9
	6	第2章 Bブランド計画					9
	7	B企画書作成					9
	8	B企画書作成					9
	9	Bシルクスクリーン					9
	10	Bシルクスクリーン					6
	11	商品アップ					12
	12	プレゼン準備					9
	13	プレゼン準備 7/25(木)校内プレゼンテーション(外部審査)					18
	14	商品展示会 IDA2F 設営、展示、受注7/30~8/1					18
	15	展示会振り返り まとめ 資料作成					12
	16	第3弾 Bリアルショップ・企画書作成					21
	17	Bリアルショップ					18
	18	Bリアルショップ					18
	19	Bリアルショップ					15
	20	Bリアルショップ					18
	21	Bリアルショップ					18
	22	デザインミュージアム@リュウボウ					15
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
合計時間数						282	
教科書	特になし						
時間外 学習	各役割での市場調査と情報収集						
成績評価 方法	出席率40%・授業態度(積極性)40%・達成度20%						
備考							
担当詳細	①.実務家	2.その他	経歴等	前川:三宅デザイン事務所 2001~2003年勤務			

シラバス

31 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科2年次	授業方法	実習	講義時期	前期・後期		
授業科目	パターン検定	担当者	福地 あゆみ	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> 洋服の作りを、理論・実技両方の面で学ぶ。 過去問を課題に、授業で回答・解説を中心に行う。 						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> パターンメイキング技術試験3級合格。 検定の流れに沿った現場での動きを知る。 パターンの基礎・組み立て・グレーディング方法を知る。 						
授業計画	総授業時間数	111時間	授業回数	22 回	1回授業	3h	授業時間数
	1	前期 導入:パターンメイキングについて。身体の計測P52～53・P37、39					3
	2	既製服の基礎知識P24～35、既製服のパターンについてP44～49					3
	3	既製服の寸法、JIS規格サイズについてP50～57					3
	4	工場見学(Araris:豊見城)					3
	5	ファーストパターンメイキングとは、パターンの種類P36、60～75					3
	6	ファーストパターンメイキング①身頃					3
	7	ファーストパターンメイキング②衿					3
	8	ファーストパターンメイキング③袖					3
	9	ドレーピングの基礎知識・実技					3
	10	ドレーピングの基礎知識・実技					3
	11	工業用パターンとは、工業用パターンの記号					3
	12	工業パターン基礎知識					3
	13	9/12(木)前期テスト 工業用パターン実寸					9
	14	後期 グレーディングとは、素材の知識					3
	15	検定対策					3
	16	検定対策					3
	17	検定対策					3
	18	検定対策					3
	19	検定対策					3
	20	検定対策					6
	21	検定対策					6
	22	検定対策					6
	23	検定集中期間・過去問					30
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数						111
教科書	パターンメイキング技術検定試験3級ガイドブック/一般財団法人 日本ファッション教育振興協会						
時間外 学習	プリントワーク、予習・復習						
成績評価 方法	出席率40%・授業態度40%・理解度20%						
備 考							
担当詳細	①. 実務家	2. その他	経歴等	LEQUIO株式会社 企画・制作担当 3年勤務			

シラバス

31 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科2年次	授業方法	実習	講義時期	前期・後期		
授業科目	リアルショップ	担当者	前川 潤平	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・コース授業と関連して、よりファッションビジネスの内容をマーケティングする。 ・デザインコンプに向けた段階的な企画・運営を行う。 ・段階的な課題取り組みから、分析・検証し(PDCA)、配慮する ・2月のデザインコンプでお店を立ち上げ販売し、全ての行程をまとめ、ファイルを作成する 						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・コース授業と関連して、よりファッションビジネスの内容を理解する。 ・アパレル業界で必要とされる基本的な知識を身につけ行動する ・ブランドを計画し、商品企画、製造、販売までのファッションビジネスを実施する 						
授業計画	総授業時間数	111時間	授業回数	24 回	1回授業	3~6h	授業時間数
	1	前期 導入:リアルショップの取り組み	シラバスの確認				3
	2	第1弾 フリマチャレンジ・企画書作成					3
	3	フリマチャレンジ・進捗確認・資料・企画書作成					3
	4	フリマチャレンジ・振り返りから分析資料作成・まとめ					3
	5	第2章 ブランド計画・企画書導入・マーケティング					3
	6	企画書作成・進捗確認					3
	7	企画書作成・進捗確認					3
	8	企画書最終進捗確認					3
	9	企画書作成・進捗確認					3
	10	プレゼン準備 7/25(木)校内プレゼンテーション(外部審査)					3
	11	商品展示会期間・分析・マーケティング					3
	12	振り返り・分析資料作成・まとめ					3
	13	第3弾 リアルショップ企画書導入・マーケティング					3
	14	リアルショップ企画書作成・マーケティング					3
	15	リアルショップ企画書作成・マーケティングまとめ					3
	16	リアルショップ企画書作成・ターゲット・会場下見					3
	17	後期	リアルショップ企画書作成・販促計画・什器・商品企画			3	
	18		リアルショップ企画書作成・販促計画・什器・商品企画			3	
	19	デザインミュージアム@リュウボウ・マーケティング					3
	20	リアルショップ企画書作成・販促計画・什器・商品企画					6
	21	リアルショップ企画書作成・販促計画・什器・商品企画					6
	22	リアルショップ企画書作成・販促計画・什器・商品企画					6
	23	リアルショップ企画書作成・販促計画・什器・商品企画					6
	24	リアルショップ企画書最終確認					24
	25	リアルショップデザインコンプに向けての進捗・日程確認					6
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
合計時間数						111	
教科書	特になし						
時間外 学習	各役割での市場調査と情報収集						
成績評価 方法	出席率40%・授業態度40%・達成度20%						
備 考							
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	三宅デザイン事務所 2001~2003年勤務			

シラバス

31 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科2年次	授業方法	実習	講義時期	前期		
授業科目	グラフィックデザイン	担当者	大河原 ゆかり	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	アプリケーションの基本操作を復習し身につける。 レイアウトや画像編集の際に適切にアプリケーションを使用する。						
到達目標	基本操作からデザインを構築し、応用することができる。 デザインレイアウトの中でマージンや空間の使い方を認識し、表現することができる。						
授業計画	総授業時間数	36時間	授業回数	12回	1回授業	3h	授業時間数
	1	Mac室説明 Mac起動・環境説明 「DMハガキ」制作実習					3
	2	「DMハガキ」制作実習					3
	3	「DMハガキ」制作実習					3
	4	スキャンニング 画像加工 出力実習					3
	5	入稿手順説明 名刺作成					3
	6	名刺作成					3
	7	フライヤー制作「企画」					3
	8	フライヤー制作「構成」					3
	9	フライヤー制作「ラフスケッチ」					3
	10	フライヤー制作「実制作」					3
	11	フライヤー制作「実制作」					3
	12	フライヤー制作「実制作」出力					3
	13	講評会					3
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数						39
教科書	特になし						
時間外 学習	授業振り返りおよび、事前学習						
成績評価 方法	出席率20%、課題提出率60%、授業取り組み姿勢20%						
備考							
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	(株)北越パッケージ平成17年～平成19年 デザイン室所属 等			

シラバス

31 年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科2年次	授業方法		講義		講義時期		前期		
授業科目	現代服装史・商品企画	担当者		前川 潤平		科目必修区分		必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・デザイナーを調べる ・調べた内容を発表する ・ショー動画を全員で観て共有する 									
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・1970～のコレクションブランドを知る ・コレクション(ファッションショー)がどのようにファッションシーンに影響を与えたかを考察する ・コレクションを共有することで、デザイナーの価値を認める 									
授業計画	総授業時間数	30時間	授業回数	10回	1回授業	3h	授業時間数			
	1	導入:現代服装史とは	シラバスの確認				3			
	2	ファッションショーの裏側	Giorgio Armani				3			
	3	デザイナー紹介	三宅一生				3			
	4	デザイナー検索:個人セレクト					3			
	5	デザイナー検索→各学生発表					3			
	6	デザイナー検索/紹介	Alexander McQueen				3			
	7	デザイナー検索:comme des garcons					3			
	8	デザイナー検索→各学生発表					3			
	9	デザイナー検索					3			
	10	デザイナー検索→各学生発表					3			
	11									
	12									
	13									
	14									
	15									
	16									
	17									
	18									
	19									
	20									
	21									
	22									
	23									
	24									
	25									
	26									
	27									
	28									
	29									
	30									
	合計時間数							30		
教科書	ファッションビジネス[I] 日本ファッション教育振興協会									
時間外 学習	予習・復習									
成績評価 方法	出席率40%・授業態度40%・理解度20%									
備考										
担当詳細	①.実務家		2.その他		経歴等	三宅デザイン事務所 2001～2003年勤務				

シラバス

31年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科1・2年次	授業方法	実習	講義時期	前期		
授業科目	VMD(ビジュアルマーチャンダイジング)	担当者	尾関 恵子	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	<ul style="list-style-type: none"> ・企業研修資料を配布して授業を行う。 ・売り場を想定した演習を、課題をもとに行う。 ・最終日に県内商業施設にて、現場実技研修を実施。 ・現地スタッフとチームを組み、売り場を構築する。 						
到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・VMDの基本的な知識を知る。 ・実践的な現場の動きを知り、就職意識を持つ。 ・現地スタッフとコミュニケーションを取れるようになる。 						
授業計画	総授業時間数	24時間	授業回数	4回	1回授業	6h	授業時間数
	1	授業導入:①VMDとは ②AIDMAの法則 ③VP/PP/IP					6
	2	④MD・VMDの分類 ⑤ゾーニング計画 ⑥定数・定量					6
	3	⑦サイジング ⑧カラーライゼーション ⑨カラー配色 ⑩構成・アレンジ					6
	4	⑪現場実技研修 終了後振り返り					6
	5						
	6						
	7						
	8						
	9						
	10						
	11						
	12						
	13						
	14						
	15						
	16						
	17						
	18						
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
合計時間数						24	
教科書	企業資料配布						
時間外 学習	授業後の配布レポート、予習復習						
成績評価 方法	授業態度50%、出席率40%、理解度10%						
備考							
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	有限会社VENUS ZOW事業部 代表取締役			

シラバス

2019年度

学校名: IDA

学科・学年	ファッション科2次	授業方法	演習	講義時期	前期・後期		
授業科目	LSP(ライフスタイルプログラム)	担当者	福地 あゆみ・前川 潤平	科目必修区分	必修		
授業概要 (目的)	①インテリア、建築、ファッションの領域を超えて様々な環境・人・モノ・コトを多角的な視点で考察する ②与えられたテーマを基に、商品企画から制作、販売までの流れを知る ③グループ学習を通し他者の意見を理解し、お互いの価値を認める						
到達目標	・ディスカッションを繰り返すことで、自分意見を具体的に述べる。また、他者の意見を理解し討議する ・市場調査から分析・推論する						
授業計画	総授業時間数	117時間	授業回数	18回	1回授業	3~6h	授業時間数
	1	前期:導入	ライフスタイルプログラムとは?	チームビルディング			3
	2		カラーハンティング演習				3
	3		カラーハンティング演習Ⅲ:「色に価値を与える」グループワーク				3
	4		リウボウデザインスタジアムの参画について				3
	5		マーケティング講座:外部講師				3
	6		商品企画会議①				3
	7		選抜プレゼン				3
	8		結果発表、新チーム構成・工程会議				3
	9		サンプル提出				6
	10		サンプルチェック				3
	11		外部研修 リウボウ販売研修				3
	12		量産				6
	13	後期:量産					6
	14		量産				6
	15		量産				6
	16		搬入・@リウボウ10/23~10/30(8日間)	各学科の2年次が販売対応			30
	17		搬出・@リウボウ10/23~10/30(8日間)	各学科の2年次が販売対応			24
	18		振り返り				3
	19						
	20						
	21						
	22						
	23						
	24						
	25						
	26						
	27						
	28						
	29						
	30						
	合計時間数					117	
教科書	参考資料:問題解決ラボ 著者 佐藤オオキ、アイデアスケッチ 著者 小林茂、鈴木宣也、赤羽 亨						
時間外学習							
成績評価方法	出席率40%・総合課題評価40%・授業態度10%・プレゼン力10% 課題提出作品により評価。						
備考							
担当詳細	1. 実務家	2. その他	経歴等	前川:三宅デザイン事務所 2001~2003年勤務 福地:LEQUIO株式会社 企画・制作担当 3年勤務			